

社団法人 日本施設園芸協会より安全構造基準診断済

診委第008-03号

平成20年8月18日

社団法人 日本施設園芸協会
会長 木田 滋樹 殿

構造診断指導委員会
委員長 工学博士 羽倉 弘人

スパイラル杭基礎に対する診断結果について

標記の件について、本委員会は提出資料にもとづき慎重に診断した結果、次の結論を得ましたので報告します。

診断結果

スパイラル杭基礎の構造は、社団法人日本施設園芸協会の「園芸用施設安全構造基準（暫定基準）」および日本建築学会関連基準に準拠して設計された園芸用施設の基礎として構造耐力上特に支障となるところがないので、安全な構造であると判断します。

なお、施工にあたっては下記「2. 施工時の留意事項」を十分踏まえて入念に実施して下さい。

記

1. 設計条件

施設の建設地、規模、形状により適切な構造計算に基づいた柱脚に作用する応力に対して安全なスパイラル杭基礎の種類・打設本数を決定する。

2. 施工時の留意事項

スパイラル杭基礎の施工は、設計・施工マニュアルに従って入念に行い、所定の耐力を確保すること。もし、地盤条件の変化等により所定の耐力が保たれない場合は、スパイラル杭基礎の種類、打設本数の変更、地盤改良等関係者と協議して適切な対策を講ずること。

3. 添付資料

1) 提出資料

- I. スパイラル杭基礎設計施工マニュアル
- II. 付属資料（開発に際して行った各種実験資料）
- III. 付属資料-2

2) 別紙-1 診断経過

施設園芸協会低コストビニルハウス

スパイラル杭基礎 設計施工マニュアル

確認証

2008年8月18日

本、設計図書は、慎重に検討した結果、指導の通り作成されていることを確認いたしました。

本図書は当協会診断指導委員会「診委第008-03号」で診断したものであることを証します

社団法人 日本施設園芸協会
会長 木田 滋樹
東京都中央区東日本橋3-6-17



検印	

 GT・スパイラル 株式会社
生産・設計・施工

〒860-0821
熊本県熊本市本山1丁目6番3号
TEL 096-211-1517
FAX 096-211-1518
e-mail spirals@mx21.tiki.ne.jp